

知ろうと 見参 2024

移りゆく景色 相棒と

県内に乗馬クラブがある
と聞き、初心者でも体験で
きるか調べると、由利本荘
市に引き馬をしてくれる施
設を見つけた。乗馬には高
貴なイメージがあり、一度
やってみたいと思ってい
た。

少し肌寒い4月半ば、訪
れたのは鳥海山の麓にある
ゆり高原ホースパーク。青
空の下、3頭の馬が草をは
んでいた。学生時代は馬術
部の馬を遠巻きに見たこと
はあるが、間近に見るのは
初めて。体重500キの体
格に圧倒された。

オーナーの佐藤哲さん
(62)によると、このうち1
頭は2009年の京都金杯
など重賞を制した経歴があ
る「タマモサポート」(21
歳)だという。元競走馬な
ので引き馬で乗ることはで
きないが、全国から競馬フ
ァンが会いに訪れる人気の
馬だ。

自分の「相棒」となった
のは、茶毛の「キャリアー

② ホーストレッキング

(由利本荘市)

「イー」(19歳)だ。クオー
ターホースという種類だそ
うで、瞬発力に優れ、性格
は穏やか。鞍の高さは約1
・5呎で、佐藤さんの手を
借りながら鎧に足をかけ、
正面を向いた。高さ約2呎
からの景色は素晴らしく、
心が躍った。

佐藤さんに引かれ、歩み
始めた相棒は首を左右に大
きく振った。自分を見よう
としているかのように見え
たが、気のせいではなかつ
た。佐藤さんは「馬は乗る
相手がどんな人かを見定め

ています」と教えてくれた。
農地や草地を抜け、公道
のアスファルトの路面に出
ると、カボ、カボと蹄鉄の
心地よい音が響く。桜並木、
原野と景色が変化し、しば
らくすると草原が一面に広
がった。南側に見える鳥海
山は、裾野まで雪で白く染
まってまさに圧巻だった。

「この景色に惚れ、ここ
に牧場を作ったんです」と
佐藤さん。東京都出身で、
北海道の競走馬の育成牧場
で働いていた時、「ホース
トレッキングの魅力を伝え

られる牧場を開きたい」と
思い、両親のふるさとでも
ある由利本荘市に03年に牧
場を開いたそうだ。

約2キを40分かけて散策
する引き馬も終わりを迎
え、牧場に戻ってきた。穏や
かな時間を過ごせたと感慨
に浸っていると、建物の角
を曲がったところで、相棒
が突然跳ねた。佐藤さんが
必死に落ち着かせ、私も手
綱を強く握り、とっさに「ど
ー」と言ってみた。

3呎先の高さ1呎ほどの
砂の山に驚いたそうだ。砂
浴び用に近くの牛舎から運
んでもらっているそうだが、
佐藤さんは「出発時に
なかったもので、びっくりし
たんです」。本当に繊細な
んだ。より愛着が湧いた。
相棒から下りて顔をなで
ると、こちらに顔を近づけ
てくれて、仲良くなれた気
がした。今度は1人で乗れ
るよう練習したいと思う。
自在に乗りこなせたら、違
った景色が見られそうだ。
そう思うとなんだかワクワク
してきた。(広瀬辰馬)



林間を馬で巡る筆者(ゆり高原ホースパークで)

馬の繊細さ 愛着湧く



鳥海山を望むホースパーク全景(ゆり高原ホースパークで)

ゆり高原ホースパーク 由利本荘市黒沢東由利原4の

1。夏季は午前9時〜午後5時、冬季は午前9時〜午後

4時。火曜定休(火曜が祝日の場合、水曜)。ホースト

レッキング(引き馬)は税込込み8000円(40分)、そ

の他の乗馬メニューも用意。ヘルメットとチャップスの

レンタル料は各同200円。予約・問い合わせは同パー

ク(0184・53・9122)。